

『コミケに参加したら男性だと思っていたエロ漫画家がむっちり巨乳の双子姉妹だったんだが！？』の漫画の感想レビューに関するアンケート調査

■アンケートの詳細

調査目的	『コミケに参加したら男性だと思っていたエロ漫画家がむっちり巨乳の双子姉妹だったんだが！？』の漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	『コミケに参加したら男性だと思っていたエロ漫画家がむっちり巨乳の双子姉妹だったんだが！？』を読んだことのある20代～50代の男女10名
調査期間	2025年10月9日～2025年10月10日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	ランサーズ
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/komikenisankasitara/

■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: 『コミケに参加したら男性だと思っていたエロ漫画家がむっちり巨乳の双子姉妹だったんだが！？』を実際に読んだ評価を5段階で教えてください。

Q3: 『コミケに参加したら男性だと思っていたエロ漫画家がむっちり巨乳の双子姉妹だったんだが！？』を実際に読んだ感想を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

30代男性	1人
40代男性	4人
40代女性	4人
50代女性	1人

Q2:『コミケに参加したら男性だと思っていたエロ漫画家がむっちり巨乳の双子姉妹だったんだが！？』を実際に読んだ評価を5段階で教えて下さい。

～～作品の5段階評価について～～

- ★★★★★(とても面白かった):絵・物語・キャラに魅力を感じた。続きがあればぜひ読みたい
- ★★★★(面白かった):漫画の内容で面白かったり、満足できる要素が一つでもあった。
- ★★★(普通):面白いとも面白くないとも言えない。
- ★★(面白くなかった):あまり好きではない描写や要素があった。
- ★(全く面白くなかった):読んでいて不快・退屈だった。

★★★★★★	2人
★★★★★	7人
★★★★	1人
★★★	0人
★★	0人
★	0人

Q3:『コミケに参加したら男性だと思っていたエロ漫画家がむっちり巨乳の双子姉妹だったんだが！？』を実際に読んだ感想を教えて下さい。

3人でお楽しみな展開です。意外と3人って持て余し気味になって流れるには難しいはずなのですが、器用にこなしていますね。とくにエリちゃんが可愛かったかな。男の困惑具合をよそにガンガン求めてくるのがいかにも肉食系女子です。オタク女子感がゼロなのが逆に魅力だと思いました。体勢も色々凝っていて、アングルも絶妙です。

ペンネームだけでは性別がわからないという、いわばコミケあるあるだと思うんです。「スケスケ丸先生」と聞いたら、大抵の人は多分男性を想像すると思うんです。それが、まさかの双子美人姉妹とは。祐二の驚いた様子に、(わかるなあ)と心の中で呟いてしまいました。絵もすごい好みに、最後まで飽きることなく読めました。

オタク的には理想的なお話だと思います。自分のブースを持って、さらにお近づきになっていくという展開。売り子かと思ったらまさかの先生という衝撃…。そこからオフで身体の関係にすぐ発展してしまうのが羨ましくすぎます。内容もいいんですが、そのシチュ自体がすごく好みます。こういう人生歩んでみたかったなあとおたくドリーム感があります。

プロポーション抜群の美人姉妹に上半身下半身と徹底的にご奉仕される。しかもその姉妹というのが実はずっと憧れていた同人誌作品の作者だった。なんとやらやましすぎる状況なのでしょう。先生に会えた・先生の作業部屋を訪れることができた。それだけでもファンとしては天にも昇るような幸せだというのに。その後どれだけ不幸が続こうとも全然いい。

お礼がまだなのでと言いつついきなり関係になだれ込む展開が◎。最初からそれ目的だよな！？としか思えないふたりのアグレッシブさにもただ魅了されます。ファッションもそうですが、自分の魅力を分かり尽くしている女性のアプローチって最高すぎる。下着の描き方もすごく丁寧にレースを描いていてそこに感心しました。

コミケ描写が結構リアルなので、序盤からこの作品の世界観に引き込まれていきました。そこから主人公が思わぬ展開に巻き込まれていくわけですが、もはやハーレム展開で羨ましくなりました。漫画家と読者という離れた関係性から、肌を重ねるくらい近い関係に変化していく過程にドキドキすること間違いなしです。男子の夢を詰め込んだかのような作品だと思いました。

憧れの漫画家さんの名前がスケスケ丸って、なんちゅう名前なんですか。これ、名乗るのも呼ぶのも恥ずかしいですね。男性だと思ったら女性だったってのは書き手さんにはよくあることだけど、美女の双子姉妹ってのはあまりない。って、同じ血が流れてるんだから片方が美しかったらもう一方もか。なんともうらやましい展開。

コミケデビューで憧れの漫画家さんに会える。それだけでもうれしいのに、実は美女だった。男だと思ってたところになるとかなりうれしい度が上がります。更にはウハウハな展開になって、この方前世で何かとてつもない善行でも行ってきたんですか。上と下、それぞれに責められるとあって、それもこんな美しい女性たちについてすごすぎる。

お手伝いしてくれたお礼にここまでのサービスをしてもらえとは。そもそもこんなにもかわいい姉妹ですし、何しろ憧れてた相手です。お金を払ってでもお手伝いしたい。さすがはそういったジャンルの作品を描いている方たちだけあって、とにかく積極的ですね。ご奉仕というのが納得できる最上級のおもてなしでうらやましい限りでした。

キャラがどっちがどっちだか分からない顔つき。髪の毛の長さで判別してねってことでしょうか。わざと似せているというよりは、単に女性キャラの描き分けが出来ていないようにも感じます。顔と身体のギャップも最後まで違和感を拭えませんでした。バランス悪いです。内容的にはシンプルなので読みやすいとは思いましたが、長所はそこだけです。

漫画全巻の部屋

by (株)グリュックス